



KUMAMOTO WATER LIFE

# 熊本市のプロフィール





# I. 熊本市のプロフィール

## ■ 熊本市の概要

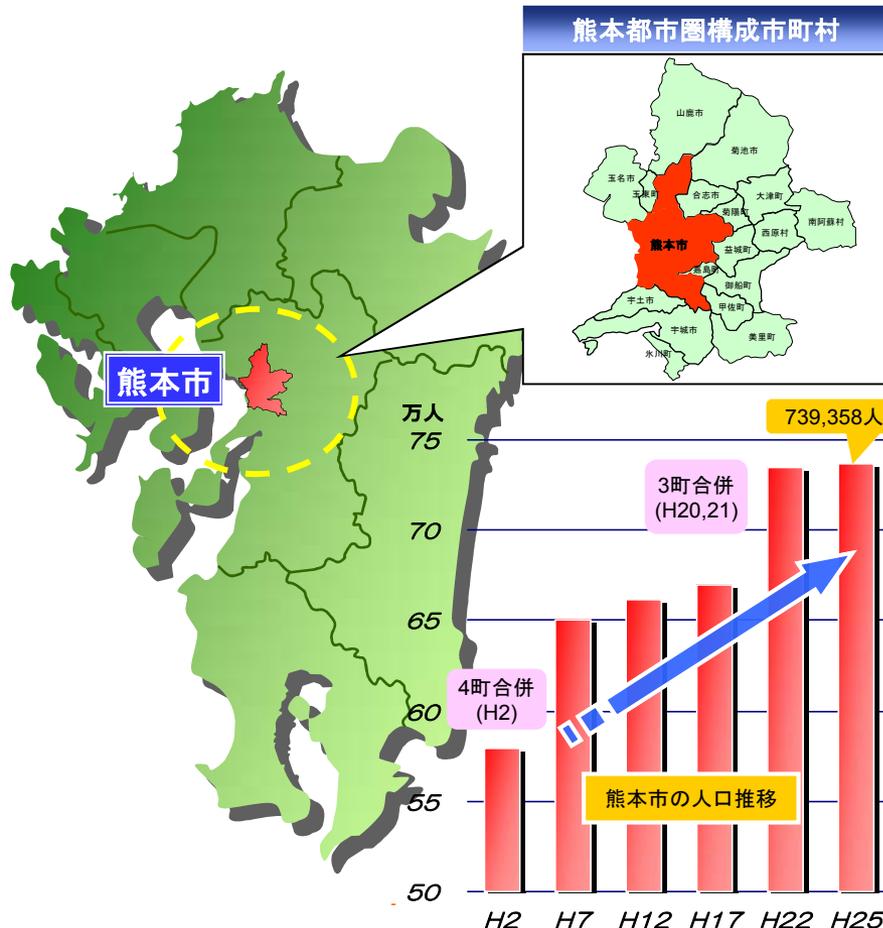
- ◆ 平成24年4月1日、全国で20番目、九州で3番目の指定都市へと移行
- ◆ 優れた都市環境と豊かな自然環境を併せ持つ魅力ある都市
- ◆ 熊本都市圏（熊本市への通勤通学が10%以上の周辺市町村で構成）人口は、約125万人

### 熊本市の基礎データ（H25.9.1）

- 人口 739,358人  
※熊本都市圏人口 1,252,017人  
(H22国勢調査)
- 面積 389.54平方キロメートル
- 人口密度 1,898人/km<sup>2</sup>
- 世帯数 312,547世帯

### 熊本市の沿革

明治22年4月	市制・町村制が施行され、熊本市が誕生
昭和47年10月	「森の都」を宣言し、森の都作戦を展開
昭和51年3月	「地下水保全都市」を宣言
昭和52年5月	人口が50万人を突破
平成元年4月	市制施行100周年
平成3年2月	飽託郡4町（北部、河内、飽田、天明）と合併 人口が60万人を突破
平成8年4月	中核市へ移行
平成19年1月	熊本城築城400年祭が始まる
平成20年10月	下益城郡富合町と合併 人口が67万9千人となる
平成21年4月	市制施行120周年
平成22年3月	下益城郡城南町、鹿本郡植木町と合併 人口が73万人となる
平成23年3月	九州新幹線全線開業
平成24年4月	指定都市へ移行



西日本最大級の全天候型アーケード(中央区)



希少動植物の宝庫であり、「水の都熊本市」を実感できる江津湖(東区)



子ども連れでも楽しめる、身近な自然が多く残る立田山(北区)



# I. 熊本市のプロフィール

## ■ 熊本市の特色

- ◆ 九州の中央に位置する地理的優位性（九州各主要都市まで約150分圏内）
- ◆ 九州の行政の中心として発展し、国の出先機関の立地多数、大学・医療機関が高集積

### 熊本市内の国の出先機関等

- 九州総合通信局 ● 九州農政局
- 九州財務局 ● 九州森林管理局
- 九州地方環境事務所
- 陸上自衛隊西部方面総監部 等

### 持続可能な都市づくり

- 人口は自然増（出生数－死亡数）を続けており、出生率が高い  
⇒ 子どもを生ま育てやすい環境
- 近年は社会増（転入者数－転出者数）にも転換

- 合計特殊出生率 1.48  
(指定都市20市中2位)

### 教育環境の充実

- 理工系の学部・学科が充実しており、IT・バイオ技術等、多分野において豊富な人材を輩出する学園都市(8大学、1短期大学、27高等学校、44専修学校等)

- 人口1万人当たり大学入学定員 82.3人  
(指定都市20市中6位)



関西・中国方面へ

新大阪まで3時間

### 九州新幹線鹿児島ルート

- 平成23年3月に、九州新幹線鹿児島ルートが全線開業し、旅客流動は49万2000人増加（開業後1年で、54%増！！）
- 関西・広島・岡山・四国からの観光客が大幅に増加
- 出張等のビジネス移動時での移動手段としても定着

### 医療環境の充実

- 医療機関が高集積、医師数・救急隊数の充実
- 指定都市で唯一内科・外科・小児科の24時間診療体制を確立

- 人口10万人当たり医師数 400.7人  
(指定都市20市中2位)



# I. 熊本市のプロフィール

## ■ 熊本市の産業

- ◆ 清冽で豊富な地下水と大地が育む豊かな農業
- ◆ 熊本都市圏は、自動車関連企業や電気機器・半導体関連企業が数多く立地する一大集積地

### 豊かな農水産物

- 農業産出額は、指定都市20市中3位（全国8位）
- なす・すいかは、全国1位の産出額
- みかん・メロンの全国有数の産地
- 天然ハマグリの水揚げ量日本一



肥後ハマグリ弁当  
日本一（ハマグリ）



植木すいか  
日本一（すいか）



なす  
日本一（なす）

### 産業別就業者比率

- ・第1次産業 3.87%  
（指定都市20市中2位）
- ・第2次産業 16.81%  
（同17位）
- ・第3次産業 79.32%  
（同5位）

※平成22年国勢調査確定値より

### 熊本都市圏の主な立地企業

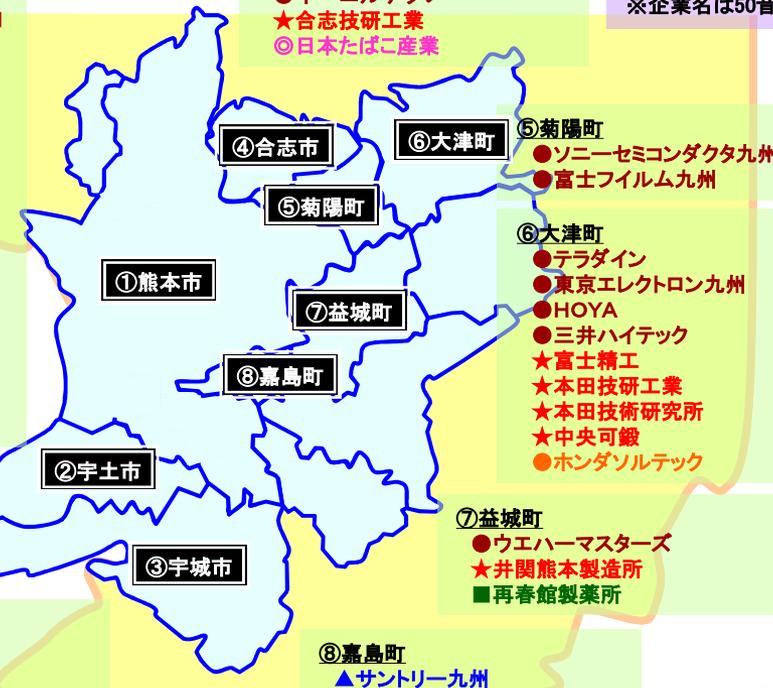
- ①熊本市
- ▲南九州コカ・コーラボトリング
  - ▲熊本ヤクルト
  - ▲フジパンビ
  - ルネサスセミコンダクタ九州・山口
  - ★アイシン九州
  - ★アイシン九州キャスティング
  - ★平田機工
  - ★井関植木製作所
  - 化学及び血清療法研究所
  - トランスジェニック
  - リパテーブ製薬
  - エコポート九州
  - アイディエス
  - ◎JTBグローバルアシスタンス
  - ◎ソフトバンクBB/BBコール
  - ◎TMJ
  - ◎トランス・コスモス
  - ◎日本トータルテレマーケティング
  - ◎ミスミ
  - ◎パド・プレスト

- ②宇土市
- 三和化学研究所
  - ◎日本合成化学工業
  - ◎大阪製鐵

- ③宇城市
- ▲山崎製パン
  - ★九州エフシーシー
  - 中央電子工業
  - 理化電子

- ④合志市
- 東京エレクトロン九州
  - 三菱電機
  - イーエルテクノ
  - ★合志技研工業
  - ◎日本たばこ産業

- ▲食品関連
- 半導体関連
- ★輸送用機械関連
- 医療製品関連
- 環境関連
- ◎その他
- ※企業名は50音順



# I. 熊本市のプロフィール

## ■ 熊本市への主な評価

- ◆ 上水道水源100%を阿蘇西麓で育まれた地下水でまかなう日本一の地下水都市
- ◆ 平成25年3月、「世界水の日 国際式典」において、2013国連“生命の水 (Water for Life)”最優秀賞を受賞。日本初であり、取組みについて世界的な評価を受ける。

### 日本一の地下水都市

- 熊本市民の水道水源は100%天然地下水（蛇口をひねれば天然ミネラルウォーター）
- 地下水の取水割合100.0%（人口50万人以上の都市では唯一）



熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」

### 地下水保全の取組み

- 周辺自治体との協働による水田を活用した地下水かん養の取組み
- 節水市民運動（1人1日あたりの生活用水使用量230ℓを目標）
- 県及び11市町村と連携し、（公財）くまもと地下水財団を設立



節水市民運動のパレード



地下水を育む水田

### 国連“生命の水 (Water for Life)”表彰

- 国連事務局が、2005-2015を“生命の水 (Water for life)”行動のための国際10年と設定
- 世界各都市で行われている優れた水管理の取組みを推進するために、特に顕著な取組み事例を2011年から「世界水の日」（3月22日）に表彰
- 2013年は世界46都市から応募があり、本市はこのうち34都市がエントリーしたカテゴリー1「最良の水管理の取組み」の1位に輝く



### < 受賞都市 >

受賞年	受賞都市
2011年	ラスピニャス市 （フィリピン）
2012年	バンガロール市 （インド）
2013年	熊本市 （日本）



# I. 熊本市のプロフィール

## ■ 熊本市への主な評価

- ◆ 平成24年11月、地域コミュニティと連携した健康増進に関する取組みが、リブコム賞「プロジェクト賞」において銀賞を受賞
- ◆ 平成23年11月、熊本城を中心としたまちづくりの取組みが、アジア都市景観賞大賞を受賞

### リブコム賞

- リブコム賞 (The International Awards for Livable Communities) は、1997年に創設された環境面と暮らしやすさに焦点をあてた地方自治体を評価する世界的にも唯一の賞。UNEP (国連環境計画) とのパートナーシップ賞。
- 平成24年11月にアラブ首長国連邦 (UAE) で開催された最終審査会で、本市の「市民の健康増進に関する取組み」が「プロジェクト賞」において銀賞を受賞。また「住みやすい都市賞」において銅賞を受賞。

### 市民の健康増進に関する取組み

- 市民・関係機関・行政との協働による小学校単位の健康まちづくりの展開
- 住民主体の健康づくり事業の実施



親子で参加する健康に関する学習会

### アジア都市景観賞

- アジア都市景観賞は、アジアの優れた都市景観の形成に寄与した都市や事業などを表彰する国際賞として、2010年に創設。アジア人間居住環境協会、国連ハビタット福岡本部、アジア景観デザイン学会、財団法人福岡アジア都市研究所が主催
- 2011年に申請した「熊本城復元整備とまちづくり」について、大賞を受賞

### 熊本城復元整備とまちづくり

- 熊本城復元整備の推進や復元整備への特典付寄付（「一口城主」）制度の展開
- 熊本城を生かした街の賑わいの創出
- 熊本城を望む眺望に配慮した景観保全



熊本市の中心部に位置する熊本城

